

保護者の皆様

令和7年9月16日

川崎市立稲田中学校
校長 渡辺 修宏

令和7年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

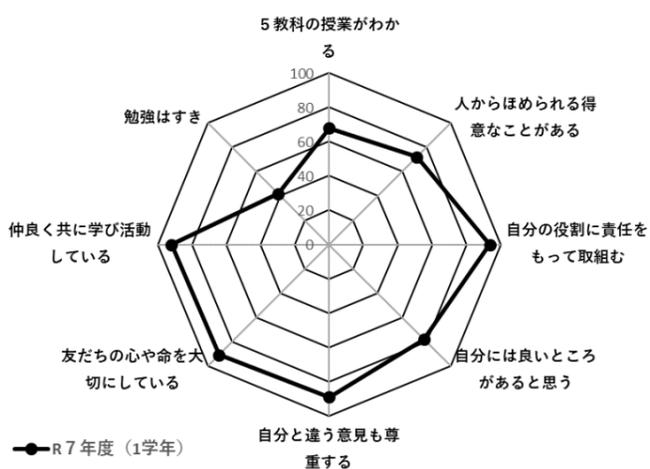
4月14・15日(月・火)に行いました1～3年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月17日(木)に行いました3年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では令和7年度学校教育重点目標の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは生徒の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

令和7年度 学校教育 重点目標

- ① 生徒の興味・関心を高め、「わかった」「できた」を実感できる授業の実践
- ② 一人ひとりの生徒が自身の役割を果たし、自己有用感を高める特別活動の充実
- ③ 違いを認め合い、互いを尊重し、協力し合う生徒集団の育成

*以下に示す数値は、平均正答率 [%] または肯定的な回答 (あてはまる・どちらかといえばあてはまる) の割合 [%] を示しています。また、「5教科の授業がわかる」の数値は、各教科の回答の平均値を示しています。

川崎市学習状況調査 1年生



- ・「5教科の授業がわかる」は平均 67.8%でした。数学は 61.8%で、「難しい」と感じている生徒が多く、平均正答率からもそのことがうかがえます。授業ごとに基礎的な問題を解く時間を作り理解を深めます。また全ての教科の「わかる」の数値が向上するように、授業づくりを工夫し改善に努めます。
- ・「自分の係や当番の活動に責任をもって取り組んでいる」93.5% (93.2%)、「学校に行くのが楽しい」80.1% (86.3%) など、自身の役割を果たし、楽しく充実した学校生活を送れていることが窺えます。
- ・「友だちをばかにしたりせず、一人ひとりの心や命を大切にしている」90.9% (90.4%)、「友だちの良いところや頑張りを認め合っている」89.9% (88.8%)、など仲間を大切にする姿勢が強く感じられます。互いを認め合い、協力し合う学年づくりに努めます。「本や新聞を読んでいる」42.8% (50.9%) から読書の習慣を身につけ心の育成に努めます。

各教科の観点別 平均正答率	() 内は全国の数値
知識・技能	思考・判断・表現
国語 69.1% (70.0%)	59.4% (60.3%)
社会 43.1% (51.4%)	27.9% (31.6%)
数学 66.2% (68.9%)	41.8% (43.7%)
理科 60.5% (66.1%)	62.2% (64.8%)
英語 95.3% (93.5%)	87.4% (83.4%)

川崎市学習状況調査 2年生



各教科の観点別 平均正答率	() 内は全国の数値
知識・技能	思考・判断・表現
国語 85.0% (85.4%)	64.3% (63.1%)
社会 51.6% (52.8%)	62.2% (60.5%)
数学 64.6% (61.0%)	41.6% (38.7%)
理科 54.9% (62.1%)	42.1% (42.3%)
英語 67.3% (64.1%)	53.8% (47.7%)

- ・「5教科の授業がわかる」は 68.3% でした。昨年度と比較して 6.1 ポイントの減です。また、「勉強はすぎ」は 40.2% で 16 ポイントの減です。中学校の学習内容が難しいと感じている生徒が増加していることがわかります。その一方で各教科の平均正答率は全国とほぼ同程度であることから、苦手意識を払拭し意欲的に学習に取り組めるような授業づくりを工夫し、改善に努めます。
- ・英語 (思考・判断・表現) の平均正答率が、全国の数値と比べて 6.1 ポイント高く良い状況と捉えます。
- ・「友だちをばかにしたりせず、一人ひとりの心や命を大切にしている」95.4%、「友だちと仲良く共に学び活動している」91.2% など、昨年から継続して良好な友人関係を築こうとする姿勢が感じられます。引き続き、互いを認め合い、協力し合う学年づくりに努めます。
- ・「本や新聞を読んでいる」38.5% (45.9%) から、読書の習慣を身につけ、心の育成を図ります。

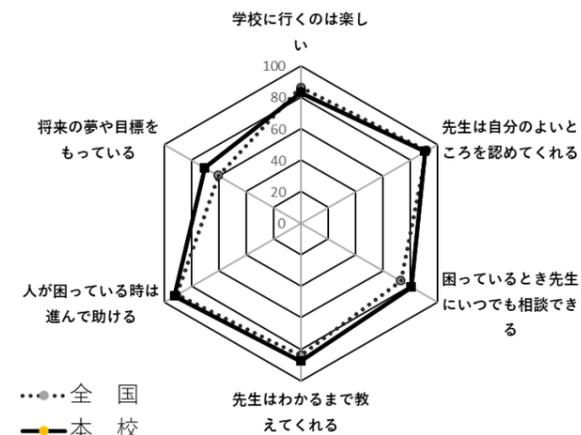
川崎市学習状況調査 3年生



各教科の観点別 平均正答率	() 内は全国の数値
知識・技能	思考・判断・表現
国語 68.2% (67.3%)	65.0% (63.3%)
社会 56.0% (53.6%)	47.2% (45.3%)
数学 63.6% (54.9%)	52.2% (45.2%)
理科 58.7% (55.3%)	38.5% (31.5%)
英語 66.9% (59.6%)	61.6% (51.6%)

- ・全教科の全ての観点で全国の平均正答率より高く良い状況であると捉えます。
- ・「わからない事はそのままにせず、わかるまで努力している」が 66.1% (67.1%)。主体的に学習に向かう姿勢の育成に、さらに取り組んでいきます。
- ・1ヵ月の読書冊数が 0 冊 47.8% (36.0%) から、読書習慣を身につけさせ、心の育成に努めます。

全国学力・学習状況調査 3年生



- | 質問紙調査の回答 | () 内は全国の数値 |
|----------------|---------------|
| 学校に行くのは楽しい | 82.7% (86.1%) |
| 先生はよい所を認めてくれる | 91.0% (92.2%) |
| 先生はわかるまで教えてくれる | 87.5% (83.8%) |
| 先生にいつでも相談できる | 80.9% (73.2%) |
| 困っている人を進んで助ける | 92.4% (90.9%) |
| 将来の夢や目標をもっている | 70.5% (67.5%) |
- ・国語、数学、理科の平均正答率は全国の数値より高く、日頃の学習成果のあらわれです。
 - ・質問紙調査の回答からは、生徒と教師の関係が良好であり、学校生活が楽しく充実していることが窺えます。今後も継続して、生徒から信頼される適切な指導、支援に努めます。